

令和 6 年度 コミュニティかすみ 事業報告

1、重点の目標・課題（地域ニーズを含む）

<重点の目標>

『私たち職員は利用者の皆さまの健康で安全、快適な生活を目指します。』

<重点の課題>

- (1) 重度化・高齢化への対応と支援
- (2) 意思決定支援
- (3) グループホームの今後の在り方
- (4) 虐待防止と対策
- (5) 感染症の対応
- (6) 物価高騰に対する対応

2、事業・活動実施にあたっての具体的な取り組み

<重点の課題>

(1) 重度化・高齢化への対応と支援

高齢化対策チーム 2 回実施

- ・ 昨年からの振り返りと今年度の取り組みの確認
65 歳以降の日中生活の場の課題について検証。介護保険制度と、保護者の高齢化についても着目し成年後見制度について今後職員、保護者共に理解に向けた勉強会の必要性を認識した。
- ・ 利用者をモデルケースとして具体的にイメージしながら生活の場の見直しについて上半期に法人内で検証会議を実施し事業所の変更につなげた。
- ・ 利用者の支援状況に合わせて、介護保険認定調査を受けた者 3 名。内 1 名は週 1 日のデイサービス利用となる。

(2) 意思決定支援

意思決定支援チーム 5 回実施、5 回の事例検討（ケース会議）

- ・ 意思決定支援の理解を深め、実際の事例を基に模擬ケースを作り支援の方向性、利用者ニーズを把握し、どのような支援に取り組むか課題を抽出し議論し、実践につなげた。
また、実際のケースを基に、事例検討と課題を検証。検証内容については振り返りを行い改善点を話し合った。

(3) グループホームの今後の在り方

GH あり方検討チーム 2 回実施

- ・ 報酬改定の変更点の確認と理解、情報共有。地域移行、1 人暮らしに向けた具体的な課題や取り組みについて検討。

(4) 虐待防止と対策

チェックリストを実施 内外の研修実施参加

- ・ チェックリストの集計を基に虐待防止に向け再確認を行った。

- ・虐待・身体拘束委員会からの報告の共有

(5) 感染症の対応

取り組み

- ・手洗い、うがい、手指消毒、環境消毒等基本対策の徹底
- ・9月、3月にコミュニティ内でコロナが発症。利用者は協力的に自室療養で対応でき施設内に感染拡大する事無く終息した。
- ・感染症発症時の効率的な対応と拡散防止に向けての取り組みについて都度確認しながら対応した。

(6) 物価高騰に対する対応

利用者の負担軽減に向けた取り組み

- ・物価高騰に対する食費・光熱水費等の節約を心がけるよう利用者にも協力を求めた。食材等の購入先を工夫（業務スーパー）。また OB 職員等からの野菜の提供して頂き助かった。食品ロスへの取り組みとして作りすぎ、食べ残しを減らす様に意識し心がけている。（利用者、職員共に周知し心がけている）

3、その他の取り組み

レクリエーション

10月27日（日）まちなかホーム日帰り旅行（北陸新幹線開業に伴いあわら→敦賀間乗車利用）。

11月17日（日）コミュニティかすみ、そよかぜホームによるミニ運動会の開催。

利用者の生活習慣病予防検診（9月実施）予定日にコロナ感染者療養中となり実施日を変更した。

利用者支援の取り組み

① 日常生活支援

- ・整容・清潔面

歯磨き、洗顔、髭剃り、整髪、衣類調整、身だしなみなど障がい特性に応じて個別に取り組む（絵カード等の活用）

スケジュールを決め居室や利用する場所の清掃を定期的に支援した。職員が一緒に行う事で習慣化を目指すと共に掃除の仕方を学べるようにアドバイスした。

各ホームに職員が定期的に巡回し整容・清潔面の確認とアドバイスを行った。また、高齢化に伴い口腔ケアの必要な人が増え、通院やブラッシング支援が増えている。月1回の清潔検査時に爪切り、耳掃除と共に歯ブラシをチェックし交換すること等を追加し衛生面にも留意した。

② 食事の援助

利用者と一緒に調理、配膳、片付けを行うことに心がけ、一人暮らしの意向を持つ利用者に対し経験を積みスキルと自己意識を身に付けてもらえるように取り組んだ。

高齢化に伴い欠損歯の多い人が増え食事提供に注意や刻み食等の配慮が増えた。

また、嚥下機能の衰えからむせや喉つまりなど、食事中的見守りを必要とする人が増えた。

③ 健康管理

- ・健康観察

検温、血圧測定、月 1 回の体重測定等を実施し健康状態を把握している。

- ・ 通院支援

本人単独で通院出来ない場合は付添いを行い Dr からの診断結果を確認し対応した。

通院により遅刻・欠勤する場合には就労先、日中活動事業所に連絡し診療結果等の情報を共有している。

- ・ 服薬

障がい特性に応じ、飲み忘れ、飲み残しのないように個別に目印を付ける等して工夫した支援を実施。

まちなかホームの利用者についてはお薬カレンダー等を使用し自己管理できる様支援。

飲み残し防止のためオブラートの利用や 1 対 1 で見守りの必要な利用者も増えている。糖尿病の為皮下注射が必要になった利用者に対して、職員見守りのもと自身で行えるように支援した。また、病気への認識が薄い利用者に対しては定期的に血糖値測定を行い病気治療への意識付けを行った。

④ 余暇活動

- ・ 本人の主体的な自由行動を尊重し、必要に応じて適切な支援をおこなった。(プール利用、演劇鑑賞等)
- ・ 社会資源、地域行に向けた情報の提供や手続きの手伝い。(オンデマンドタクシー、坂井市障がい福祉タクシー料金助成の活用)
- ・ 高齢化、障がい特性により買い物支援の個別対応も増えてきている。普及したセルフレジ、交通系 IC カード、ペイペイ決済等 キャッシュレス化のリスクについて具体的に説明しながら利用できるように職員が付き添い練習をおこなった。(令和 7 年度も継続)
- ・ 気候・天候に合わせた休日の外出支援に努めた。近年の異常気象を考慮し外出中の町内の見回り強化、体調確認、移動援助、帰寮後の健康確認を徹底した。

⑤ 地域移行支援

- ・ 1 人暮らしを目指す利用者支援に対して具体的に検討し令和 7 年 5 月実施に向け準備をおこなった。

防災計画

①事業継続計画の運用

- ・ 避難訓練の実施

火災…全ホーム実施 (9 月 27 日実施)

土砂災害…コミュニティ・そよかぜ・コスモスホーム (9 月 27 日実施)

水害…まちなかホーム (6 月 28 日実施)

地震…コミュニティ・そよかぜ (11 月 7 日実施)

具体的にホームに在籍している時間帯に実施し地域指定の避難場所まで世話人と共に移動した。

②防災体制の確立

- ・ 備蓄倉庫を設置 (4 月) し非常食、水を購入。(これまではライフと共有であったが独自に備蓄することとなった)

③BCP訓練（法人の訓練と連携）

- ・職員間の連絡体制を再確認した。

職員研修計画

外部研修、資格取得のための研修（強度行動障害支援者養成研修（基礎、実践）、サービス管理者基礎研修、全国知的障害者福祉関係職員研究大会、GH 全国大会等）

予定通りに派遣。

受講した研修については、コミュニティ会議にて伝達研修を行った。

職員研鑽と情報共有

- ・毎月コミュニティ会議とまちなかホーム世話人会議を実施し支援について協議、情報共有を行い必要に応じてケース会議を実施。職員を「まちなか」「コミュニティ」にグループ分けし各々で検討会議を実施することできめ細かい生活の改善、支援内容の確認、統一した支援に取り組んだ。
- ・1ヵ月毎に提出されるヒヤリハット報告、事故報告を職員全体で共有し検証を行い再発防止に努め検証された再発防止策についても翌月に振り返りを行った。

利用者動向

- ・8ホーム 合計定員 51 名 在籍者 49 名（3月現在）
9月：わたなべホーム 1 名、2月：そよかぜホーム 1 名退所（退所理由：本人、家族の希望により他 GH、在宅へ）
- ・令和 7 年 3 月現在の利用者状況
利用者平均年齢 60.6 歳、最高齢者 85 歳。
平均支援区分 3.75
- ・日中活動の場の変動
9月より 1 名がライフかすみの生活介護の利用開始。
10月に 1 名、3月に 1 名がワークかすみ（就労 B）よりハーモニーかすみ（生活介護）に利用変更。
12月に 1 名、介護保険適用によりライフかすみ（生活介護）と霞の郷ディサービスの併用利用開始。
2月に 1 名、ハーモニーかすみよりワークかすみ（就労移行）に利用に変更
- ・利用希望見学者 11 名（R6 年 4 月～3 月）

その他

- ・育児休暇中職員 1 名が 11 月 18 日の復帰よりハーモニーかすみに異動
- ・家庭事情により変則勤務が難しくなった職員ができ、宿直、夜勤のシフトを工夫することとなった。

令和6年度 コミュニティかすみ 活動報告

月	日	記 事
4	1～17	アセスメント・個別支援計画作成
	7	フレッシュャーズセミナー参加(職員1名)
5	10	布団交換
	14	監事監査
	23	見学者(入所希望)来所
	26	県障がい者スポーツ大会(ボーリング)
	28	法人内部研修(虐待防止・権利擁護)
6	1	まちなかホーム防災設備点検
	3	県障がい者スポーツ大会(フライングディスク) (利用者3名)
	4	県障がい者スポーツ大会(陸上競技)(利用者1名)
	5	歯科検診
	6	内部研修(BCP)
	13-14	知的障害者福祉協会北陸施設長会議(新潟)
	19	35歳以下職員検診
	20	35歳以上職員検診
	20	防犯装置点検
	24	まちなかホーム消防設備保守点検
	27	35歳以上職員検診
	28	まちなかホーム水害想定避難訓練
7	2	土石流災害避難訓練
	2	BCP訓練(炊き出し等)
	2-3	強度行動障害者支援者養成研修(基礎)
	12	見学受け入れ(嶺北特別支援養護学校保護者12名)
	23	福井県知的障害者福祉協会地域支援部会
	24	見学受け入れ(福井大学付属特別支援学校教職員及び父兄)
	30	内部研修(保健給食委員会・衛生委員会)
8	5	令和6年度 全国知的障害者施設関係施設長会議(オンデマンド配信)
	20	施設内研修(事故防止委員会)
	27	県知的障がい者福祉協会施設長会議、県主管課と語る会
	27	サービス向上委員会
	28	利用者生活習慣病検診
9	1～30	モニタリング・個別支援計画の見直し
	4	利用者生活習慣病検診
	12～13	日本知的障害者福祉協会GH全国大会兵庫大会(職員1名)
	26～27	県強度行動障がい者支援者養成研修(実践)(職員1名)
	27	まちなかホーム夜間避難訓練、コミュニティ、そよかぜホーム夜間避難訓練
10	3～4	日本知的障害者福祉協会全国大会福井大会(職員2名)
	9～11	消防署立入検査
	15	BCP訓練
	20	保護者会面談(9家族)

月	日	記 事
	17、24、25	県サービス管理責任者基礎研修(職員1名)
	27	まちなかホームレクレーション外出(敦賀方面)
	29	内部研修(感染症対策)
11	14	社会貢献活動・丸岡城落ち葉拾い(職員4名)
	17	地震想定避難訓練(コミュニティかすみ、そよかぜホーム)
	17	コミュニティ、そよかぜホーム レクレーション(ミニ運動会)
	26	見学者受け入れ(触法者支援機関職員)
	26	県知的障害者福祉協会 虐待防止・権利擁護委員会研修会 (職員1名)
	26	令和6年度 全国福祉大会(職員1名)
	27	インフルエンザワクチン予防接種(利用者・職員)
	27	就職内定者就活セミナー同窓会(職員1名)
12	12	コーピング体験会(職員1名)
	22	コミュニティ、そよかぜホーム クリスマス会
	24	サービス向上委員会
1	22	坂井市社会福祉法人連絡会研修(職員2名)
2	4	内部研修(支援力向上について)
	20	福祉施設職員栄養士調理師研修(職員1名)
	22	3団体合同研修会 ゼロから学ぶ障害のある人の性のあり方(職員1名)
	25	サービス向上委員会
3	1～30	モニタリング・個別支援計画の見直し
	1	若者の自立を応援しようセミナー(職員1名、利用者1名)
	3	坂井地区虐待防止研修会
	5	支援スタッフ委員会・親睦会(職員2名)
	17	県集団指導(説明会)

毎月第3木曜日 コミュニティ会議・コミュニティ打合せ

毎月第4金曜日 世話人会議・まちなかホーム打合せ

毎月2回 厨房大掃除

毎月1回 利用者体重測定・血圧測定

月	日	記 事
---	---	-----

コミュニティかすみデータ

2025/2/1現

	コミュニティ	そよかぜホーム	コスモスホーム	すだちホーム	めぶきホーム	つばさホーム	わたなべホーム	かすみホーム
定員	20	6	5	4	4	4	4	4
現員	20	5	5	4	4	4	3	4

年齢別人数・平均年齢	20歳未満	20～29	30～39	40～49	50～59	60～64	65～69	70～79	80～89	90歳以上	計	平均年齢	最年少	最高齢
男性			2	3	7	3	3	7			25	60.08	35歳	75歳
女性			1	6	4	2	4	5	2		24	61.2	33歳	85歳
合計			3	9	11	5	7	12	2		49	60.6		
コミュニティかすみ			1	4	4	1	4	4	2		20	62.25	33歳	85歳
そよかぜホーム				1	1			3			5	62	45歳	72歳
コスモスホーム			1	1		2		1			5	55.6	35歳	73歳
すだちホーム					1	1	1	1			4	63.5	57歳	69歳
めぶきホーム					1			3			4	68.5	58歳	75歳
つばさホーム			1	1	2						4	50.25	36歳	59歳
わたなべホーム				2			1				3	55	48歳	68歳
かすみホーム					2	1		1			4	61	54歳	71歳

障害支援区分	自立	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計（人数）	合計（区分）	平均
男性			3	5	13	2	2	25	95	3.8
女性		1	2	5	12	3	1	24	89	3.78
合計		1	5	10	25	5	3	49	184	3.75

支給市町	坂井市	あわら市	福井市	永平寺町	勝山市		大野市	鯖江市	越前市	越前町	南越前町	敦賀市	小浜市
	16	4	6	3	2		3		1	4		2	1
	美浜町	若狭町	池田町	大飯町									
	2	2	2	1									

日中活動場	ワークかすみ	ハーモニーかすみ	ライフかすみ	他就労事業	他生活介護	介護	一般就労	無		
男性	10	6		3			6			
女性	9	1	2	6		3	2	2		

三浦…ライフと霞の郷デイ